

Introduction：一般形と標準形

2 次関数は、展開された形（一般形）で出題されることが多いですが、そのままではグラフの頂点がわかりません。そこで、前回学んだ形（標準形）へ式を変形します。この操作を平方完成といいます。

$y = ax^2 + bx + c$

平方完成

$y = a(x - p)^2 + q$

グラフの特徴が見えない

頂点  $(p, q)$  がわかる！

平方完成のアルゴリズム

$y = ax^2 + bx + c$  の変形手順：

- (1)  $x^2$  の係数  $a$  で、 $x$  のついている 2 項をくくる。
- (2) カッコ内で、「 $x$  の係数の半分の 2 乗」を足して引く。
- (3) 因数分解し、定数項をカッコの外に出す（ $a$  を掛けるのを忘れない！）。

式変形の流れ：

$$y = ax^2 + bx + c$$
$$= a \left( x^2 + \frac{b}{a}x \right) + c \quad \leftarrow \text{文字を含む項を } a \text{ でくくる}$$
$$= a \underbrace{\left\{ \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \left( \frac{b}{2a} \right)^2 \right\}}_{\text{余計な項を引き辻褄を合わせる}} + c$$
$$= a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \frac{b^2}{4a} + c$$

例題 1：基本（ $x^2$  の係数が 1）

次の 2 次関数を平方完成し、頂点の座標を求めよ。

- (1)  $y = x^2 - 6x + 5$
- (2)  $y = x^2 + 8x$

Memo / Answer

例題 2：係数がある場合

次の 2 次関数を平方完成し、頂点の座標を求めよ。

- (1)  $y = 2x^2 - 8x + 3$
- (2)  $y = -x^2 + 4x - 2$

ミス注意: 定数項（+3 や -2）はカッコの外に置いておくこと。  
 $2(x^2 - 4x + 3)$  のように定数項までくくらない。

Memo / Answer

例題 3：分数が出る場合（奇数係数）

次の 2 次関数を平方完成せよ。

- (1)  $y = x^2 + 3x + 1$
- (2)  $y = -2x^2 + 6x - 3$

**Point:** 係数が奇数の場合、半分にすると分数  $\frac{\text{奇数}}{2}$  が登場します。  
 $(\frac{3}{2})^2 = \frac{9}{4}$  のように、2 乗して分数の計算を行います。

Memo / Answer

発展：文字を含む平方完成

係数に文字  $a, k$  などが含まれていても、操作は全く同じです。「 $x$  に着目」し、それ以外は数字と同じように扱います。

例題 4：文字係数

次の 2 次関数を平方完成し、頂点の座標を  $a$  を用いて表せ。

$$y = x^2 - 2ax + a^2 + a$$

Memo / Answer

A 問題：基礎の定着

次の 2 次関数を平方完成し，頂点の座標を求めよ。

練習 A1: 偶数の係数

(1)  $y = x^2 + 4x - 1$   
(2)  $y = x^2 - 10x + 20$

練習 A2: 係数あり

(1)  $y = 2x^2 + 8x + 5$   
(2)  $y = -x^2 + 6x - 4$   
(3)  $y = -2x^2 - 4x + 1$

Memo / Answer

B 問題：標準・応用

分数計算，文字係数の処理を正確に行うこと。

練習 B1: 分数・奇数の係数

次の 2 次関数を平方完成せよ。

(1)  $y = x^2 - 5x + 2$   
(2)  $y = 3x^2 - 4x + 1$

練習 B2: 文字係数

次の 2 次関数を平方完成し，頂点の座標を求めよ。ただし  $a$  は定数とする。

(1)  $y = x^2 + 2(a - 1)x + 3$   
(2)  $y = -x^2 + ax$

Memo / Answer

A 問題：解答

Memo / Answer

A1

(1)  $y = (x^2 + 4x) - 1$   
 $= \{(x + 2)^2 - 4\} - 1$   
 $= (x + 2)^2 - 5$  頂点  $(-2, -5)$

(2)  $y = (x^2 - 10x) + 20$   
 $= \{(x - 5)^2 - 25\} + 20$   
 $= (x - 5)^2 - 5$  頂点  $(5, -5)$

A2

(1)  $y = 2(x^2 + 4x) + 5$   
 $= 2\{(x + 2)^2 - 4\} + 5$   
 $= 2(x + 2)^2 - 8 + 5$   
 $= 2(x + 2)^2 - 3$  頂点  $(-2, -3)$

(2)  $y = -(x^2 - 6x) - 4$   
 $= -\{(x - 3)^2 - 9\} - 4$   
 $= -(x - 3)^2 + 9 - 4$   
 $= -(x - 3)^2 + 5$  頂点  $(3, 5)$

(3)  $y = -2(x^2 + 2x) + 1$   
 $= -2\{(x + 1)^2 - 1\} + 1$   
 $= -2(x + 1)^2 + 2 + 1$   
 $= -2(x + 1)^2 + 3$  頂点  $(-1, 3)$

B 問題：解答

Memo / Answer

B1

(1)  $y = x^2 - 5x + 2$   
 $= (x - \frac{5}{2})^2 - (\frac{5}{2})^2 + 2$   
 $= (x - \frac{5}{2})^2 - \frac{25}{4} + \frac{8}{4}$   
 $= (x - \frac{5}{2})^2 - \frac{17}{4}$  頂点  $(\frac{5}{2}, -\frac{17}{4})$

(2)  $y = 3(x^2 - \frac{4}{3}x) + 1$   
 $= 3\{(x - \frac{2}{3})^2 - \frac{4}{9}\} + 1$   
 $= 3(x - \frac{2}{3})^2 - \frac{4}{3} + \frac{3}{3}$   
 $= 3(x - \frac{2}{3})^2 - \frac{1}{3}$  頂点  $(\frac{2}{3}, -\frac{1}{3})$

B2

(1)  $x$  の係数は  $2(a - 1)$  なので, 半分は  $a - 1$ 。  
 $y = \{x + (a - 1)\}^2 - (a - 1)^2 + 3$   
 $= \{x + (a - 1)\}^2 - (a^2 - 2a + 1) + 3$   
 $= \{x + (a - 1)\}^2 - a^2 + 2a + 2$   
頂点  $(-a + 1, -a^2 + 2a + 2)$

(2)  $x$  の係数は  $a$  なので, 半分は  $\frac{a}{2}$ 。  
 $y = -(x^2 - ax)$   
 $= -\{(x - \frac{a}{2})^2 - (\frac{a}{2})^2\}$   
 $= -(x - \frac{a}{2})^2 + \frac{a^2}{4}$   
 $= -(x - \frac{a}{2})^2 + \frac{a^2}{4}$   
頂点  $(\frac{a}{2}, \frac{a^2}{4})$